

最先端の振動解析システムで日本のモノづくりを支える

あらゆる振動問題を 解析し続ける先端企業

システムプラス

システムプラス（横浜市都筑区茅ヶ崎東、木戸脇隆社長、045・941・7057）は、昭和62年の創業以来、CAD・CAM・CAEシステムの開発販売や、世界各国のソフトウェアを採用した振動解析システムの開発販売を主業としており、その中でも、自動車、電機、機械等の構造物に関わる分野の振動測定・解析システムを得意としている。

同社の木戸脇社長は、以前勤務していたシャープ中央研究所で新商品の開発に携わっていた際に、たびたび振動によって商品が故障してしまいう問題に直面したことがある。何度もこのような経験を繰り返すうちに、「振動の問題を解決するシステムを開発して社会に貢献していきたい」と思い同社を設立した。現在では、学生時代から振動解析システムを研究していた数名の社員と協力しながら、より良い

製品の開発を目指し、日々取り組んでいる。

最近では、これまで培ってきたノウハウを活かして、医薬品等の化学構造解析分野に応用させた、NMR（核磁気共鳴）の解析ソフトウェア「Mnova」や卓上NMRハードウェア「Picospin」の取扱いも開始した。特に「Picospin」は、従来のNMR装置に必要だった大きな設置スペースや高額な初期投資、年間の維持費を必要としない画期的な製品であり、大手製薬会社を中心に問い合わせが殺到している。

「今後も当社は、低価格でありながら、高品質な製品を社会に提供し、日本のモノづくりを支えていきたい」と語る木戸脇社長。

上場企業や大学等からも高い評価を得ている同社に興味をお持ちの方は是非ホームページを！

<http://systemplus.co.jp/>



同社の振動解析システム



木戸脇 隆社長